

平成 27 年 1 月 27 日制定
令和 2 年 3 月 16 日改正
学 長 選 考 会 議

長岡技術科学大学学長選考の基準

国立大学法人長岡技術科学大学学長選考会議は、国立大学法人長岡技術科学大学学長選考規則第 3 条第 2 項の規定に基づき、学長選考の基準を次のとおり定める。

1 求められる資質・能力

長岡技術科学大学の創設の趣旨、理念及びミッションを尊重し、その達成・実現に対する強い意欲とともに、次のような資質・能力を有することが期待される。

- (1) 学内外からの信頼を得ることができる高潔な人格と優れた学識
- (2) 技学（注）の世界的拠点として教育研究活動、社会貢献、国際交流を推進するために、将来を見通した指導力及び国際的な視野と発信力
- (3) 学内の合意形成に配慮しつつ、強いリーダーシップを発揮し、戦略的で効率的な組織運営を行う能力

2 選考の手続・方法

- (1) 学長候補者の推薦を受け付け、提出された推薦書、経歴書及び所信の確認並びに面接を行い、上記 1 の求められる資質・能力に基づき 3 人以内の学長候補者（第 2 次候補者）を選考する。
- (2) 第 2 次候補者の選考理由並びに経歴及び所信を学内に公表した上で、意向調査を実施する。
- (3) 推薦時に提出された書類、面接、及び意向調査結果を参考として、上記 1 の求められる資質・能力等を総合的に判断し、学長予定者を選考する。

(注) 技学(技術科学)とは、「現実の多様な技術対象を科学の局面からとらえ直し、それによって、技術体系をいっそう発展させる技術に関する科学」です。理学・工学はもとより経営・安全・情報・生命についての幅広い理解を踏まえ、未来のイノベーションを志向する実践的技術を創造するものです。